

# 研究例会

## 「農業と食糧の現状と未来」のお知らせ

2018年11月25日

主催 日本科学者会議（JSA）食糧問題研究委員会

**日時** : 2019年1月19日（土）午後1時30分～4時30分

**会場** : 東都生協さんぼんすぎセンター

杉並区下高井戸 5-4-42 別紙の地図参照

### テーマ : 「農業と食糧の現状と未来」

#### 趣旨 :

船橋市民の野菜は船橋の畑からをめざし、1975年に船橋農産物供給センターは発足した。生産者の顔が見えて気持ちの伝わる産地直送野菜めざし、①畑と食卓といのちを結ぶ産消提携を広げる、②地域と日本の農業の発展めざし食を守る、③誠実と公平をもち社会と自然の環境作りに貢献することを理念にしている。

43年間の船橋農作物供給センターのあゆみでは、生産する仲間を増やしつつ、消費者への農業アピールや流通の工夫をしてきた。生協組合員による『田んぼの学校』や『野良しごと楽校』なども開催し、消費者である都市住民が田畑で農作物を作り、畑や田んぼの価値観を高めてきた。

こうした取り組みを継続することによって、未来の食糧への1ヒントにもつなげる。

**講師** : 飯島 幸三郎 (船橋農作物供給センター代表・日本科学者会議食糧問題研究委員会)

**参加費** : 無料 JSA会員も非会員の方もぜひご参加ください。

**申込先** : 日本科学者会議（JSA）東京都文京区湯島 1-9-15 茶州ビル9階

Tel 03-3812-1472

E-mail [zenkoku@jsa.gr.jp](mailto:zenkoku@jsa.gr.jp)

## 会場

東都生協さんぼんすぎセンター

【住所】 杉並区下高井戸 5-4-42

【交通】 京王線上北沢駅甲州街道方面北口下車、徒歩約7分

